

関西地区

司会	井村 修・鈴木 直人		
講師	北岡 明佳(立命館大学)【知覚心理学】		
	錯視、だまし絵、トリックアートといったジャンルを解説致します。これらを研究して説明することができる学問分野は、物理学でも脳科学でも芸術でもなく、心理学(特に知覚心理学)です。		
	藤田 和生(京都大学)【比較心理学】		
	ヒト以外の動物の心の働きを知ることの重要性を述べた後、その研究方法と、いくつかの最新の成果をわかりやすく解説し、心の働きの多様性とその進化についてお話しします。これらを通じて、ヒトの心をどのように捉えればよいかを考えます。		
	鈴木 直人(同志社大学)【感情心理学】		
	喜ぶ、怒る、悲しむ等の感情は、日常誰でも経験するものですが、驚くべきことに、これまであまり研究されてきませんでした。本講義では、感情って何？から話を始め、最近一つのブームとなっている、人はなぜ、喜んだり、笑ったりするのかといったポジティブな感情の機能についてお話をする予定です。		
	日野林 俊彦(大阪大学)【発達心理学】		
最初に、生涯発達心理学の考え方を紹介します。それから皆さん方のような、青年期の発達や青年期特有の心理について説明します。最後に、エリクソンの同一性や発達課題についても理解を深める予定です。			
村上 幸史(神戸山手大学)【社会心理学】			
大きな事故や天災などが生じた際には、他者を非難するような現象がしばしば生じます。この現象はスケープゴート(いけにえ)を探す行為に良く似ています。この原因はどこにあるのでしょうか。この講義では複数のスケープゴート現象を取り上げて、日本社会の特徴について考えてみたいと思います。			
佐々木 淳(大阪大学)【臨床心理学】			
本講義ではまず、臨床心理学の幅広い専門領域を紹介し、どのような職業で専門性が活かされているのかを概観します。次いで、人前での不安や恐怖(社会不安)を題材に、近年注目が高まっている心理療法の一つである認知行動療法についてお話ししたいと思います。			
開催日	6/23(土), 6/24(日)		
時間割 (1日目)	10:00-11:30	北岡 明佳	(2日目)
	13:00-14:30	藤田和生	
	14:40-16:10	鈴木 直人	
	10:00-11:30	日野林 俊彦	
	13:00-14:30	村上 幸史	
	14:40-16:10	佐々木 淳	
会場	同志社大学新町キャンパス 臨光館 301教室 URL: http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_campus.html		定員 450名
備考	※当日は9時40分までに会場へお越しください。		